

令和6年度 当初予算のポイント



1

令和6年度当初予算編成方針

市発足20周年を迎える令和6年度は、未来への道標を示す年度と位置付け、社会経済状況の変化への対応やポストコロナ・ウィズコロナの社会変容に備えた取組を進め、「日本一の紙のまち」として「支え合い 未来へつなぐ 魅力都市」の実現を目指す

基本方針

- 20周年記念事業及び原油価格・物価高騰等への対応
20周年記念事業及び物価高騰等を踏まえた生活支援を予算化
- 主要施策・事業の重点化
防災・減災、デジタル化、脱炭素、子ども・子育て支援など主要事業に予算を重点配分
- 公共施設等の老朽化対策
公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の推進

歳入見通し

- ▶ 市 税 ⇒ 企業による積極的な設備投資により税収は増収見込みではあるが、エネルギー価格や物価高騰等の影響で先行きは不透明な状況
- ▶ 地方交付税 ⇒ 地方交付税と交付税の代替財源である臨時財政対策債を合わせると1.8億円の減額見込み
- ▶ 寄 附 金 ⇒ ふるさと応援事業寄附金（ふるさと納税）が増額見込み

財政の健全化

- 市債の発行額抑制と残高の適正管理により、市債残高の減少に努める
- 令和5年度と同様に財政調整基金から9.5億円の取崩が必要で、慎重な財政運営に注力

2

予算規模

(単位:千円)

	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	42,260,000	38,620,000	3,640,000	9.4%
特別会計(12)	27,102,000	29,391,000	▲2,289,000	▲7.8%
事業会計(3)	11,532,200	12,059,000	▲526,800	▲4.4%
財産区 特別会計	11,549	11,498	51	0.4%
合 計	80,905,749	80,081,498	824,251	1.0%

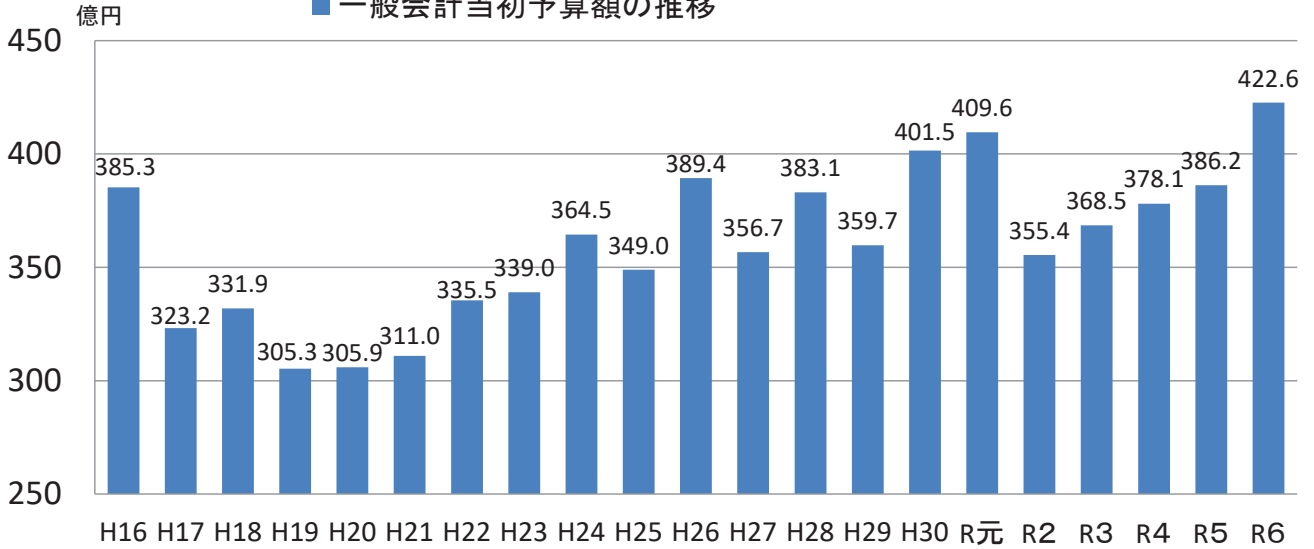
○ 一般会計予算額

令和5年度 386億2,000万円 → 令和6年度 422億6,000万円 (36.4億円増 +9.4%)

【令和6年度 主要事業】

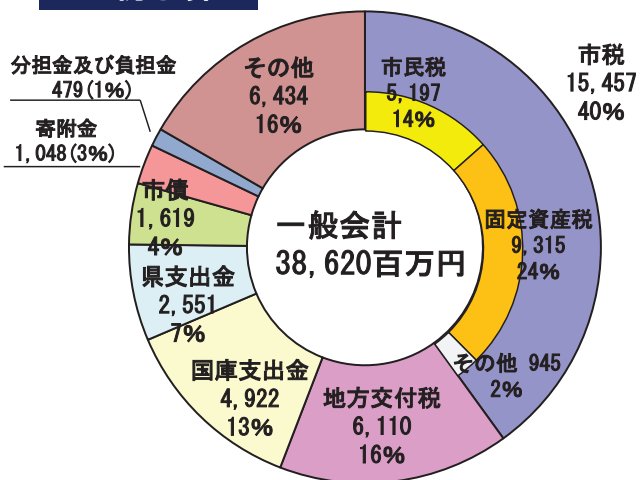
- ・市発足20周年記念事業
- ・学校給食費無償化事業
- ・保育園等副食費無償化事業
- ・交通安全施設整備事業
- ・土居文化会館整備事業
- ・デジタル防災マップ整備事業
- ・小中学校施設照明LED化推進事業
- ・小中学校屋内運動場空調設備整備事業
- ・北地区交流センター(仮称)整備事業 など

■ 一般会計当初予算額の推移

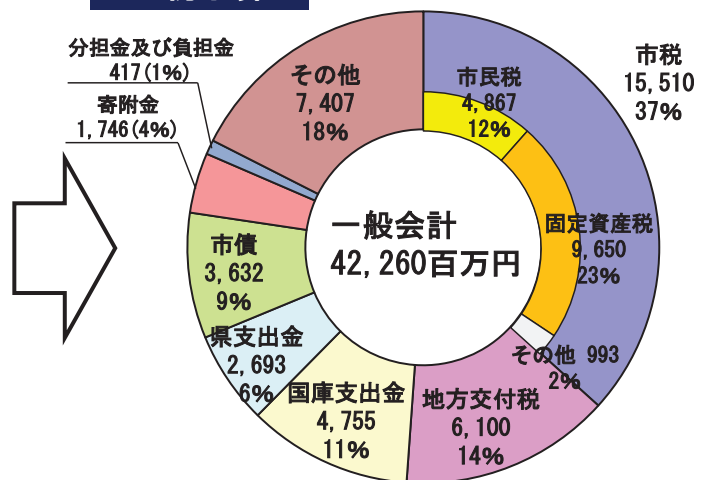


単位：百万円

令和5年度 当初予算



令和6年度 当初予算



【主な増要因】

- 寄附金
ふるさと応援事業寄附金
- 県支出金
介護基盤整備等事業費補助金 など
- 市債
小・中学校施設整備事業債 など

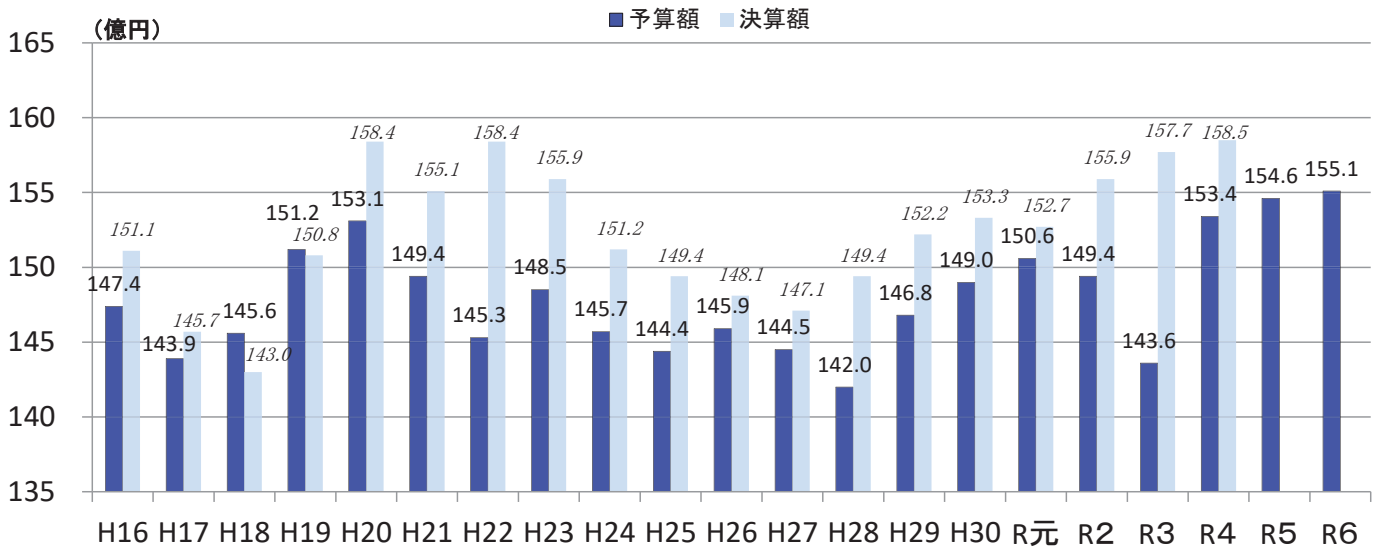
【主な減要因】

- 国庫支出金
新型コロナウイルスワクチン接種事業補助金
- 分担金及び負担金
太陽の家入所関係負担金 など

令和5年度 154億5,683万円 → 令和6年度 155億1,036万円（5,353万円増 +0.3%）

【増減の主な要因】※以下の数値は、現年課税分です。（滞納繰越分除く）

- 市民税(個人) 39億 4,500万円(▲2億6,400万円) …… 定額減税等の影響による減
- 市民税(法人) 8億 9,400万円(▲6,400万円) …… 円安や原材料価格上昇等の影響
- 固定資産税(家屋) 35億 3,700万円(+1億6,400万円) …… 企業の設備投資による増
- 固定資産税(償却資産) 34億 8,700万円(+1億7,600万円) …… 企業の設備投資による増



市税(税目別)の推移(5年間)

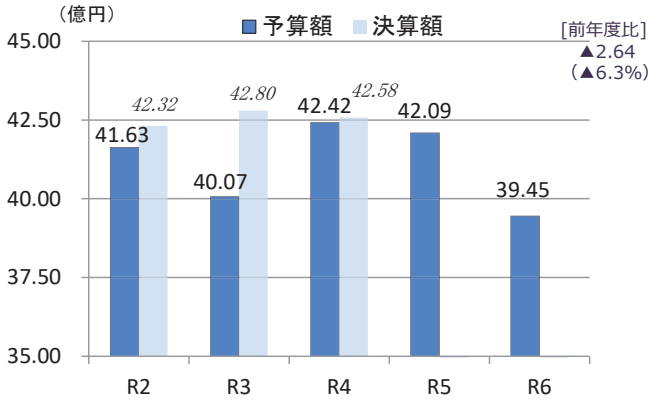
(単位: 億円)

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度
	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	予算額
市民税	53.93	59.14	50.43	56.77	53.25	55.74	51.97	48.67
固定資産税	86.58	87.82	84.13	91.52	91.09	92.88	93.15	96.50
軽自動車税	3.22	3.35	3.30	3.46	3.53	3.61	3.64	3.71
市たばこ税	5.67	5.56	5.73	5.91	5.54	6.25	5.78	6.16
入湯税	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.04	0.03	0.06
合計	149.41	155.88	143.60	157.67	153.42	158.52	154.57	155.10

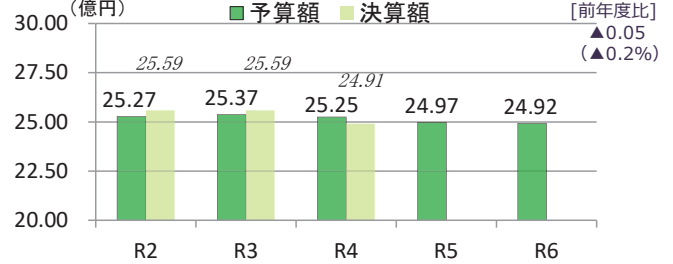
6

市民税・固定資産税（現年課税分）の推移

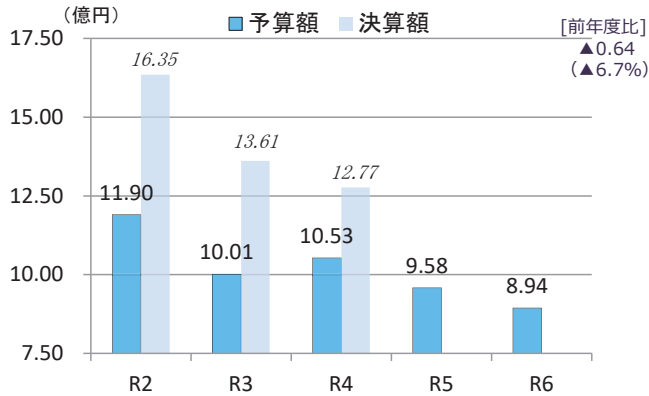
市民税(個人)



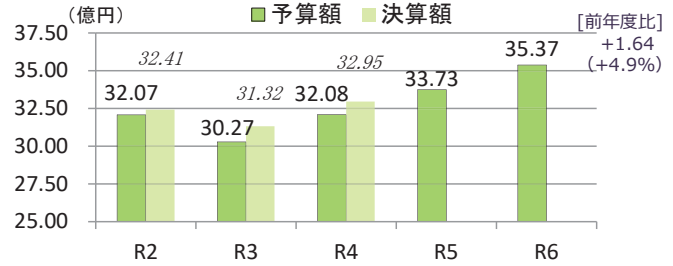
固定資産税(土地)



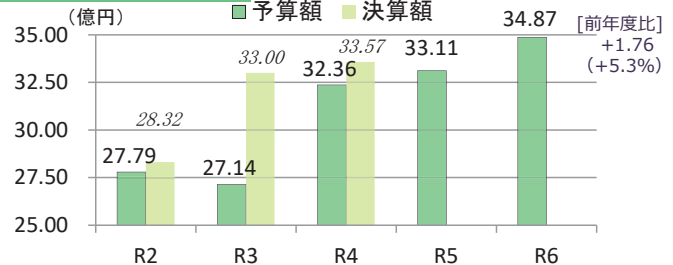
市民税(法人)



固定資産税(家屋)



固定資産税(償却資産)

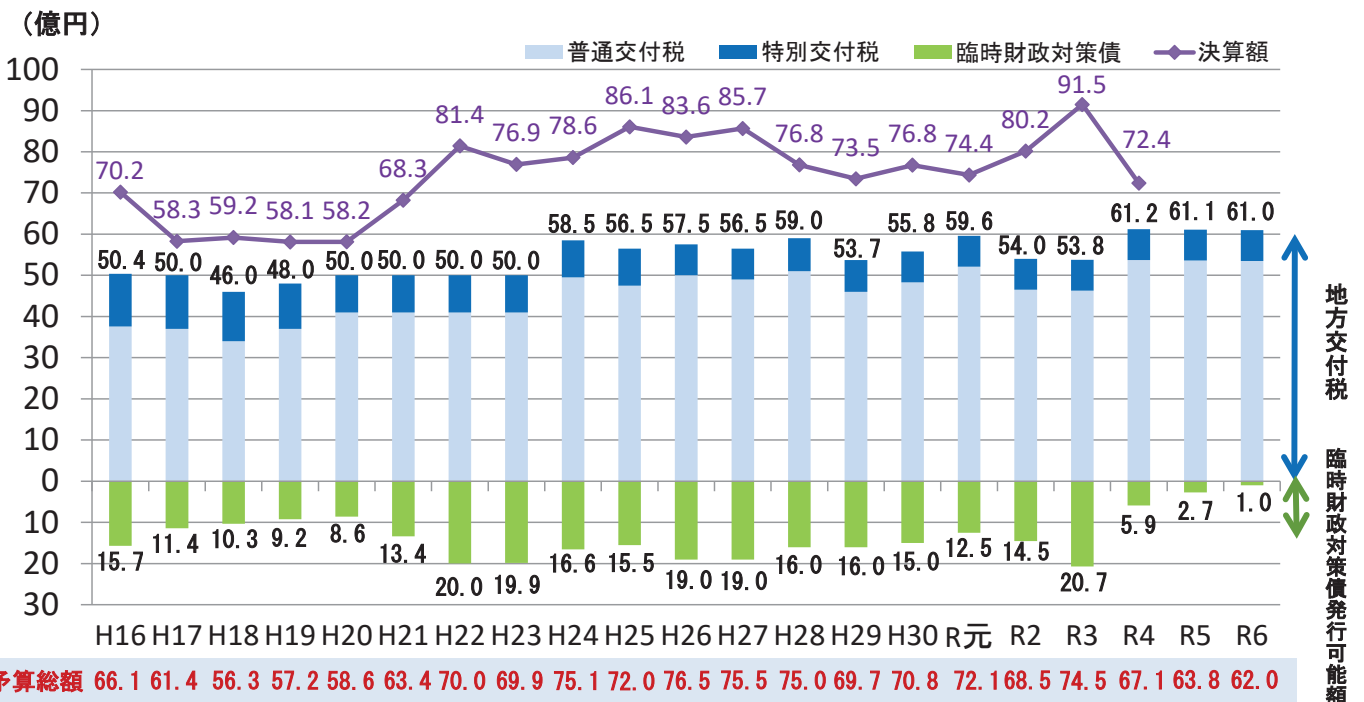


※ このページの税目別の数値は、いずれも現年課税分です。(滞納繰越分除く。)

7

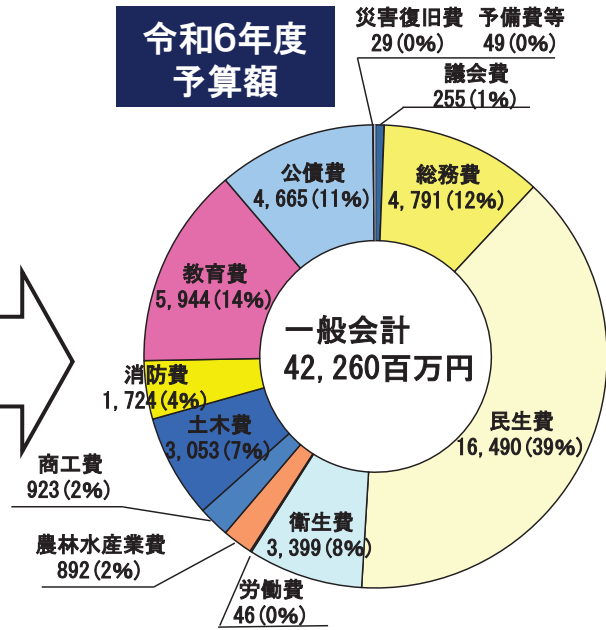
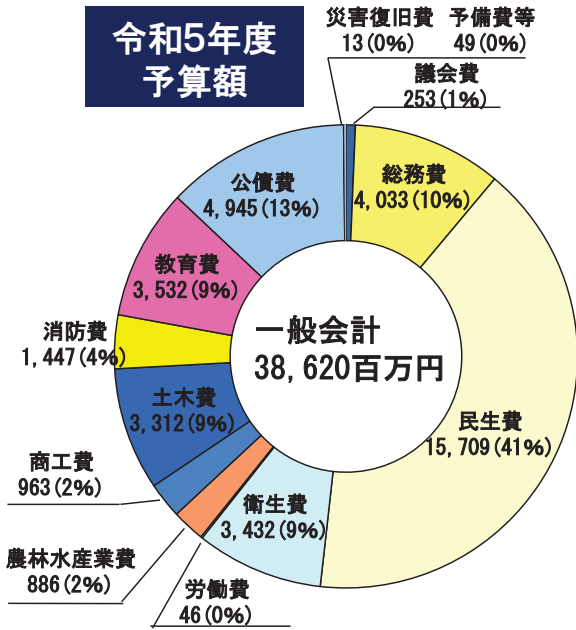
地方交付税・臨時財政対策債の推移

地方交付税及び臨時財政対策債の予算総額62.0億円（前年度比 ▲1.8億円 ▲2.8%）



予算総額 66.1 61.4 56.3 57.2 58.6 63.4 70.0 69.9 75.1 72.0 76.5 75.5 75.0 69.7 70.8 72.1 68.5 74.5 67.1 63.8 62.0

※ 決算額(折線グラフ)は、地方交付税の交付済額と臨時対策債発行可能額の合計額です。
 ※ 普通交付税における合併算定替は令和元年度で終了し、令和2年度から一本算定となっています。

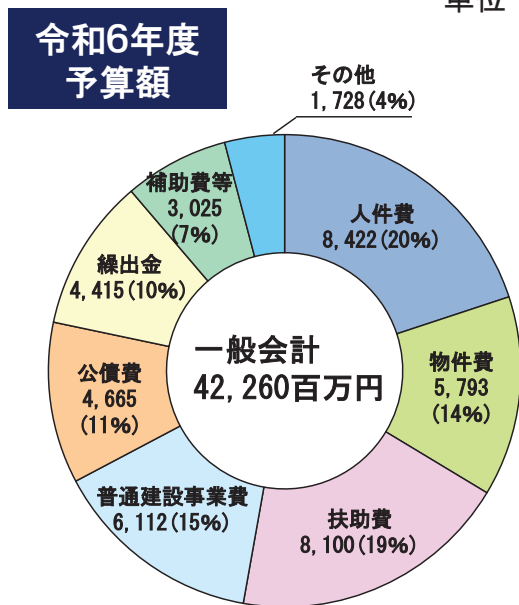
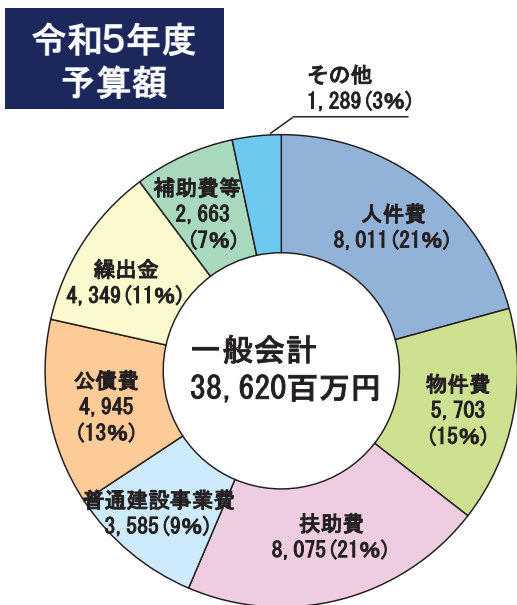


【主な増要因】

- 総務費
ふるさと納税推進事業 など
- 民生費
放課後児童健全育成事業 など
- 教育費
学校施設整備事業、学校給食費無償化事業 など

【主な減要因】

- 土木費
公園整備事業(公園等照明設備LED化事業) など
- 公債費
償還元金(合併特例債分) など



【主な増要因】

- 補助費等
学校給食費無償化事業 など
- 普通建設事業費
学校施設整備事業、北地区交流センター(仮称)整備事業 など

【主な減要因】

- 公債費
償還元金(合併特例債分) など

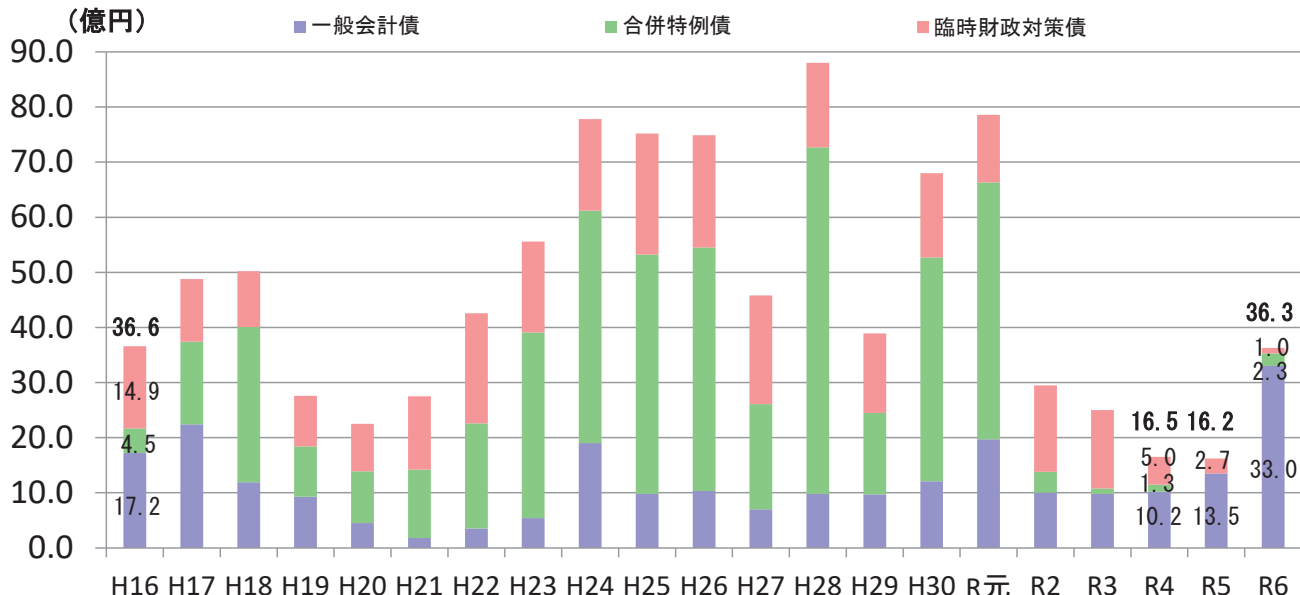
10

市債発行額（一般会計）の推移

市債 令和5年度 16億1,870万円 → 令和6年度 36億3,140万円（20億1,270万円増 +124.3%）

【主な増要因】

- ・ 小中学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債等） 18億2,080万円（+17.0億円）
- ・ 常備消防施設整備事業債（合併特例債） 2億3,270万円（+ 2.3億円）

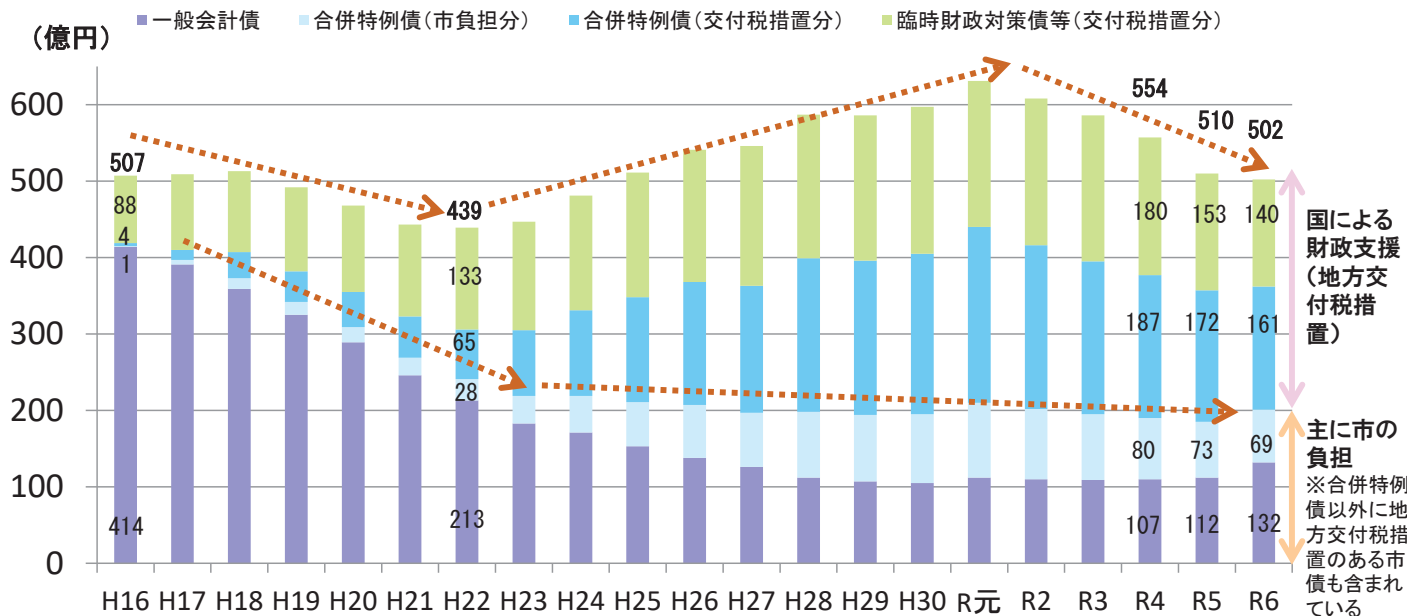


※1 令和4年度までは決算額、令和5年度及び令和6年度は当初予算額です。
 ※2 平成16年度、平成19年度及び平成20年度は、借換債を除いています。
 ※3 平成23年度から平成25年度までの合併特例債は、合併振興基金に係る借入金を含んでいます。

11

市債残高（一般会計）の推移

- 令和6年度末見込み 市債残高の総額 502億円（前年度比 ▲8億円 ▲1.6%）[平成16年度比 ▲5億円]
- 令和6年度末見込み 実質的な市債残高 201億円（前年度比 16億円増 +8.6%）[平成16年度比 ▲214億円]
- ※ 実質的な市債残高：市債残高の総額から100%地方交付税措置される臨時財政対策債等及び合併特例債のうち交付税措置される70%分を差し引いた額
- 令和6年度末見込み 臨時財政対策債等、合併特例債を除いた市債残高 132億円（下表では一般会計債）（前年度比 20億円増 +17.9%）[平成16年度比 ▲282億円]



※ 令和4年度までは決算額、令和5年度以降は見込額です。

1 2

財政調整基金・減債基金の推移

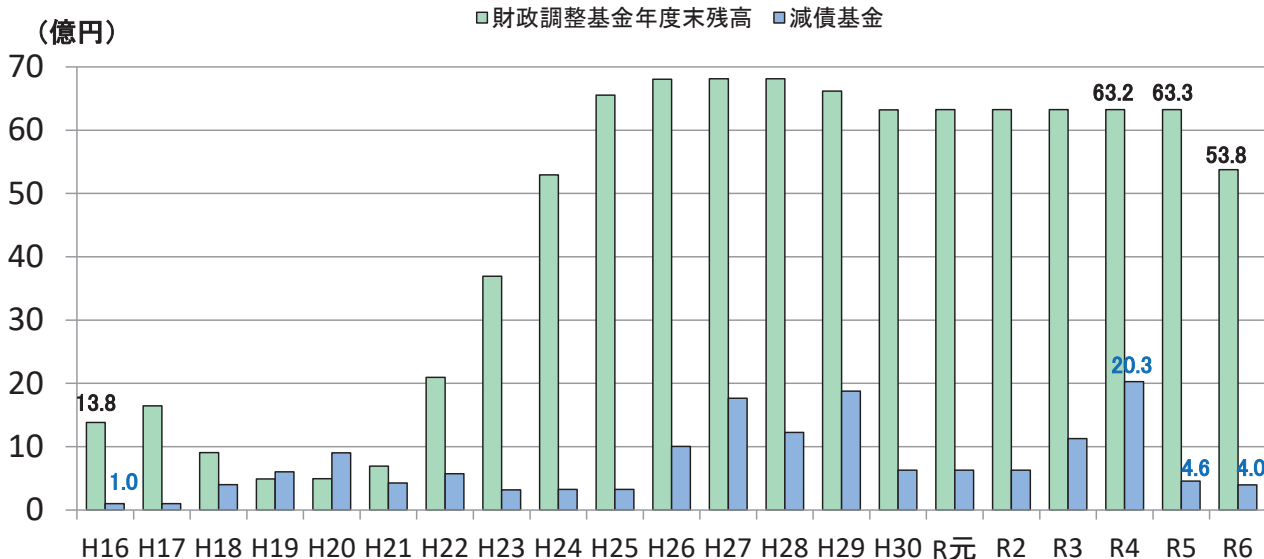
【財政調整基金】

● 財政調整基金の令和6年度末現在高見込みは、53.8億円（前年度比 ▲9.5億円）

【減債基金】

● 減債基金の令和6年度末現在高見込みは、4.0億円（前年度比 ▲0.6億円）

※ 令和4年度までは決算額、令和5年度以降は見込額です。



1 3

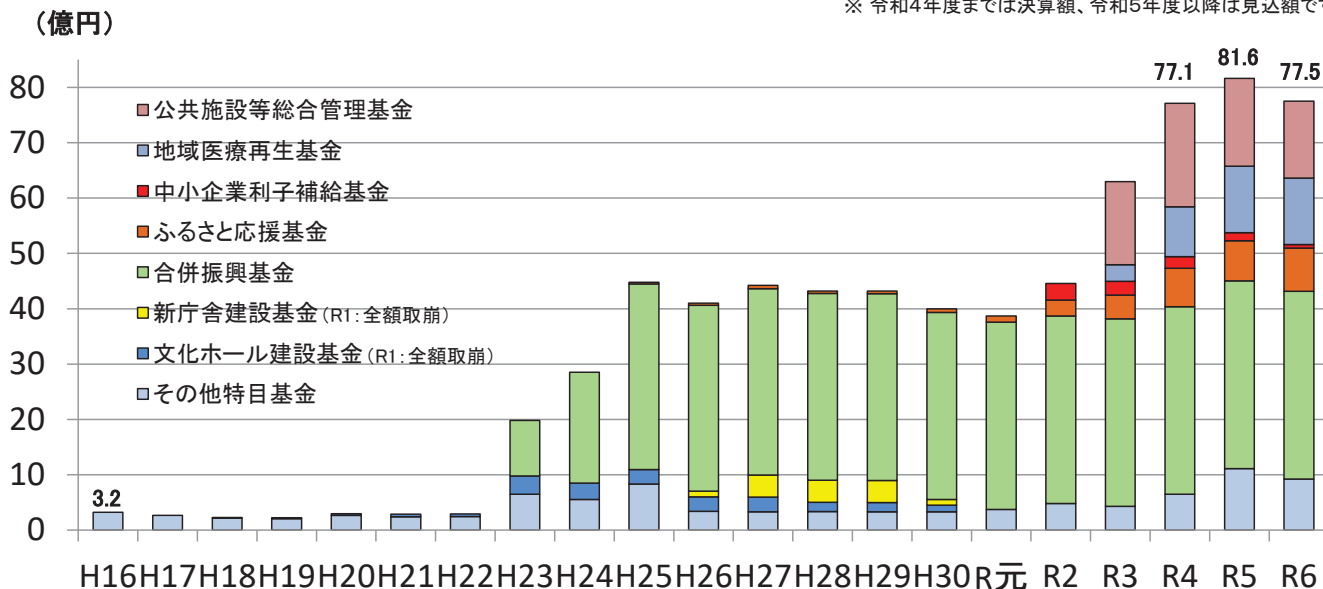
特定目的基金の推移

▶ 特定目的基金の令和6年度末現在高見込み 77.5億円（前年度比 ▲4.1億円）

（主な内訳）

- 合併振興基金 33.9億円
- 公共施設等総合管理基金 13.9億円
- 地域医療再生基金 12.0億円
- ふるさと応援基金 7.8億円

※ 令和4年度までは決算額、令和5年度以降は見込額です。



(単位:千円、%)

会計名	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率
	事業内容等			
国民健康保険事業特別会計	8,972,000	9,182,000	▲210,000	▲2.3%
	歳入の保険料収入は、料率の改定により1人当たりの保険料は増となるが、団塊の世代の方の後期高齢者医療保険への移行に伴う被保険者数の減少等により、前年度より減と見込んでいる。歳出では、被保険者数が減少となるが、医療の高度化等により1人当たりの保険給付費が増となっており、保険給付費の総額は前年度並みとなっている。全体では、事業費納付金の減により210,000千円、2.3%減となっている。			
国民健康保険診療所事業特別会計	87,000	81,000	6,000	7.4%
	新宮地域の診療体制を維持する新宮診療所の運営経費。歳出は職員人件費と常勤医師の報酬及び医療用備品の購入費等を計上しており、人件費の増等により前年度比で6,000千円の増となっている。歳入は診療収入23,365千円と一般会計からの繰入金51,870千円等となっている。			
介護保険事業特別会計	11,327,000	11,274,000	53,000	0.5%
	第9期事業計画の1年目(初年度)となる今年度は、介護報酬の改定とコロナ禍の利用控えがなくなり介護サービスの利用の増加が見込まれることから、介護サービス給付費は前年度と比較して50,000千円、0.5%増の10,342,000千円となっている。			

(単位:千円、%)

会計名	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率
	事業内容等			
公共用地先行取得事業特別会計	307,000	0	307,000	皆増
	国道11号バイパスの延伸に係る用地取得を加速化するため、用地国債制度を利用し、市が国に代わりバイパス用地を先行取得する。今年度は用地買収費61,983千円、支障物件補償費221,374千円等を計上している。			
福祉バス事業特別会計	19,000	16,000	3,000	18.8%
	新宮地域の高齢者等の移動手段確保のため、福祉バス7路線の運行を行っている。今年度は人件費の増により、前年度比で3,000千円の増となっている。			
港湾上屋事業特別会計	470,000	514,000	▲44,000	▲8.6%
	三島川之江港と寒川港の岸壁周辺部にある上屋及び港湾庁舎の管理を行っている。今年度は紙屋2号・4号上屋屋根改修検討業務、大江5号上屋外壁等改修設計等を実施するが、工事費の減により、前年度と比較して44,000千円、8.6%の減となっている。			

(単位:千円、%)

会計名	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率
	事業内容等			
西部臨海土地造成事業特別会計	1,335,000	1,590,000	▲255,000	▲16.0%
	三島川之江港大江地区における西部臨海土地造成地の管理を行っている。公債費257,286千円の減により、前年度と比較して255,000千円、16.0%の減となっている。			
寒川東部臨海土地造成事業特別会計	414,000	3,081,000	▲2,667,000	▲86.6%
	寒川東部臨海土地造成地の管理を行っている。事業費については例年通り計上している。長期債の借換えが終了したことに伴う公債費の2,666,156千円の減により、前年度と比較して2,667,000千円、86.6%の減となっている。			
駐車場事業特別会計	19,000	18,000	1,000	5.6%
	市内11箇所の駐車場を運営している。駐車場施設改修工事費の増などにより、前年度と比較して1,000千円、5.6%の増となっている。			

(単位:千円、%)

会計名	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率
	事業内容等			
介護予防支援事業特別会計	118,000	110,000	8,000	7.3%
	介護予防支援に係るケアプラン作成が主な業務であり、それに係る人件費と居宅介護支援事業所への委託に係る経費等を計上している。今年度は介護報酬の改定やケアプラン策定件数の増見込みなどにより、前年度と比較して8,000千円、7.3%増となっている。			
後期高齢者医療保険事業特別会計	1,685,000	1,453,000	232,000	16.0%
	75歳年齢到達による団塊の世代の加入により被保険者数は増加傾向が続いている。料率改定や医療給付費の増等により後期高齢者医療広域連合納付金が前年度比17.9%増の1,635,632千円を計上している。			
城山下臨海土地造成事業特別会計	2,349,000	2,072,000	277,000	13.4%
	三島川之江港川之江地区における埋立事業に取り組んでいる。今年度は、土地造成に係る埋立用土砂購入による原材料費の増などにより、前年度と比較して277,000千円、13.4%の増となっている。			

(単位:千円、%)

会計名	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率
	事業内容等 ※ 事業会計は、収益的支出・資本的支出のみを記載しています。			
水道事業会計	(収益的)2,277,500	2,282,000	▲4,500	▲0.2%
	(資本的)1,745,700	1,830,000	▲84,300	▲4.6%
	本事業会計は、三島川之江地域、土居地域、新宮地域の水道事業を運営している。収益的支出では、企業債利息等の減少により前年度比4,500千円の減となっている。資本的支出では、建設改良費や企業債償還金等の減少により、前年度比84,300千円の減となっている。			
工業用水道事業会計	(収益的)2,966,000	2,828,000	138,000	4.9%
	(資本的)1,234,000	1,483,000	▲249,000	▲16.8%
	本事業会計は、新宮、柳瀬、富郷の3水系の事業を運営している。収益的支出では、ダム負担金等の増加により前年度比138,000千円の増となっている。資本的支出では建設改良費や企業債償還金の減少により、前年度比249,000千円の減となっている。			

(単位:千円、%)

会計名	6年度予算額	5年度予算額	増減額	増減率
	事業内容等 ※ 事業会計は、収益的支出・資本的支出のみを記載しています。			
公共下水道事業会計	(収益的)1,833,000	1,840,000	▲7,000	▲0.4%
	(資本的)1,476,000	1,796,000	▲320,000	▲17.8%
	収益的支出では、減価償却費や支払利息の減少などにより、前年度比7,000千円の減となっている。資本的支出では、管渠や処理場の整備など建設改良費や企業債償還金の減少などにより、前年度比320,000千円の減となっている。			
財産区管理会特別会計	11,549	11,498	51	0.4%
	上野、北野、蕪崎、土居地区、土居天満、畑野、入野、土居、津根、野田、小富士の11の財産区管理会により構成され、主に財産区が所有する山林等の維持管理費について計上している。今年度は、前年度とほぼ同規模の予算額となっている。			

15 主要事業 — 「日本一の紙のまち」の更なる飛躍、発展に向けて—

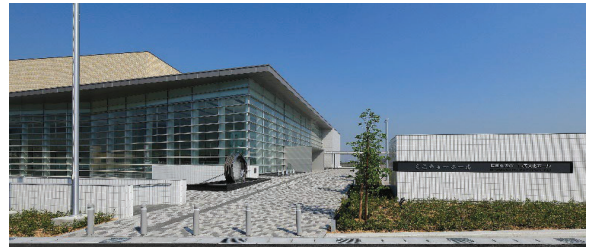
I 「日本一の紙のまち」の未来に向けて ～市発足20周年記念事業～

本市は、令和6年度に市発足20周年を迎えます。
この記念すべき節目の年に市を挙げて市民とともに祝いすることにより、更なる市民の一体感の醸成を図り、市政の持続的な飛躍、発展につなげていきます。(総額122,693千円)

しこちゅ〜ホール記念公演事業 33,000千円

政策部管理課

ヤング・ミドル・シニアの各世代それぞれを対象とした知名度の高いアーティストの公演を実施します。



(しこちゅ〜ホール)

【事業概要】

- ・イベント開催委託料 33,000千円

20周年記念メモリアル花火 4,400千円

経済部
観光交通課

※その他の事業

20周年式典等事業	15,907千円
防災フェスティバル事業	748千円
原付オリジナルナンバープレート製作事業	1,705千円
学校給食用トレイ製作事業	12,175千円
博物館等企画事業	1,179千円
デザインマンホール製作事業	10,000千円
	ほか

市内4箇所で開催される花火大会の1コーナーをメモリアル花火として実施します。

【事業概要】

- ・観光協会補助金 3,300千円
- ・湖水まつり補助金 1,100千円

II 子どもたちが安心して暮らせるまちへ ～子育て支援の充実～

少子化、人口減少対策の一環として、子育て環境の整備充実を図るとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、各種子育て支援事業を実施します。

学校給食費無償化事業 329,299千円

教育管理部教育総務課
保健体育費学校給食費

物価高騰による学校給食への影響が懸念される中、令和5年度に引き続き、令和6年度分の学校給食費を無償にします。併せて、アレルギー対応による完全弁当持参の児童生徒について無償化する学校給食費相当分の支援を行います。



(給食の様子)

【事業概要】

- ・学校給食費無償化負担金 328,711千円
- ・学校給食費等支援補助金 588千円

保育園等副食費無償化事業 40,033千円

福祉部保育幼稚園課
児童福祉費児童福祉総務費等

物価高騰による保育園等に係る副食費への影響が懸念される中、令和5年度に引き続き、令和6年度分の公立、私立に係る保育園、こども園等の副食費を無償にします。併せて、アレルギー対応による完全弁当持参の児童について無償化する副食費相当分の支援を行います。



(給食の様子)

【事業概要】

- ・副食費負担軽減助成金 39,755千円
- ・副食費等支援補助金 278千円

高校生によるシティプロモーション推進事業 8,000千円 [拡充]

政策部政策推進課
総務管理費企画費

進学等のため転出する機会がある高校生をメインターゲットとし、シビックプライド醸成イベント「18っ祭！」の開催など、年間を通じて高校生を主体とした取組を市内企業や各団体との連携を図りながら行うことにより、シビックプライドの醸成と関係人口の拡大を図ります。

【事業概要】

- ・シティプロモーション推進委託料 8,000千円



(昨年度開催した18っ祭！)

結婚新生活支援事業 7,200千円 [新規]

福祉部こども家庭課
児童福祉費児童福祉総務費

経済的理由で結婚をためらうことのないよう、夫婦ともに39歳以下で世帯所得が500万円未満の新婚世帯の新生活に伴う住居取得、リフォーム、住宅賃借費用、引越費用の一部を補助することにより、少子化対策の推進及び若者の定住促進を図ります。

【事業概要】

- ・結婚新生活支援事業補助金 7,200千円



(イメージ)

放課後児童健全育成施設整備事業 11,864千円 [新規]

福祉部こども家庭課
児童福祉費児童館費

児童数は減少傾向にあるものの、共働き家庭の増加や就労形態の多様化により放課後児童クラブの需要は更に増していくことから、利用人数が増加し、待機児童が多く発生している課題を早急に解消するため、放課後児童クラブについて整備を行います。

【事業概要】

- ＜土居小学校放課後児童クラブ＞
- ・建設予定地造成に係る測量設計委託料 10,395千円
など



(令和5年度に開所した長津小学校児童クラブ)

小中学校施設照明LED化推進事業 430,294千円

教育管理部教育総務課
小学校費学校管理費等

脱炭素社会の実現に向けた取組の一環として、学校施設の照明設備のLED化を進めます。節電や省エネ効果が高いLED照明を整備することにより、質の高い照明環境を提供し、子どもたちの健やかな成長の一助となるよう快適に学べる教育環境の確保に取り組みます。

【事業概要】

- ・小学校(18校)LED化工事 390,958千円
- ・中学校屋内運動場(3校)LED化工事 39,336千円



(学校施設照明LED化のイメージ)

小中学校屋内運動場空調設備整備事業 1,455,469千円 [新規]

市内小中学校の屋内運動場（体育館等）について、空調設備を整備することにより、児童・生徒の熱中症対策として安心・安全な教育環境の確保に取り組むとともに、災害時には地域の避難所などにも活用されることから、コミュニティ拠点としての避難所機能の強化を図ります。



(松柏小学校体育館)

【事業概要】

- ・設計委託料等 30,019千円
- ・空調設備整備工事 1,425,450千円

小中学校ICT環境推進事業 92,051千円

児童・生徒の「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実によるICTの効果的な活用を推進するため、教職員と児童・生徒のスキルアップを図るとともに、デジタル教材等の活用やサポート体制の拡充などの先進的な取組を継続的に実施します。



(ICTを活用した授業の様子)

【事業概要】

- ・学習者用デジタル教科書整備事業 7,015千円
- ・アクティブラーニング教材整備事業 15,310千円
- ・GIGAスクール運営支援事業 29,370千円
- など

Ⅲ 持続可能なまちづくり ～市民生活を支えるまちづくり～

時代の転換期にあることを踏まえ、防災・減災、DX、GX等を積極的に推進していくとともに、市民ニーズを踏まえた様々な取組を展開します。

交通安全施設整備事業 42,000千円

車両の通行が多い市道において、区画線が消失している箇所があり、交通事故が起こりうる危険な状況にあることから、路面標示（中央線、外側線）を施工することにより、道路利用者の安全確保を図ります。

【事業概要】

- ・市道23路線
- ・区画線工 約38km



(大谷川通り線)

土居文化会館整備事業 88,990千円

平成8年に整備された土居文化会館について、老朽化等により空調設備に支障が生じていることから、利用者の利便性の向上を図るため、空調設備の改修を行います。

【事業概要】

- ・空調設備改修工事 88,990千円



(土居文化会館)

デジタル防災マップ整備事業

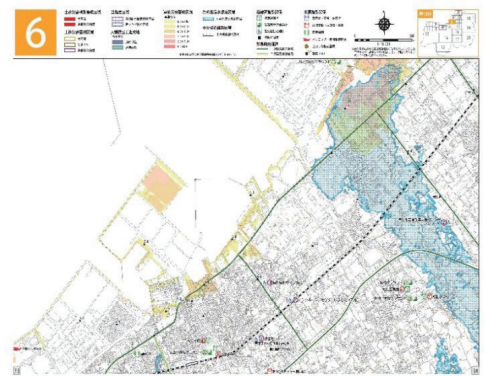
8,646千円 [新規]

総務部防災まちづくり推進課
総務管理費防災対策費

災害発生時における市民への確実な情報伝達を行うため、LINEや市ホームページで表示される防災マップをデジタル防災マップとして整備することにより、利用者の現在地を中心に、付近にある避難所の位置や開設状況が表示されるほか、危険箇所を回避した避難経路を指し示すなど、市民の安全対策の向上を図ります。

【事業概要】

- デジタル防災マップ整備委託料 8,646千円



(現行の防災マップ)

ケーブルテレビ光化サービス促進事業

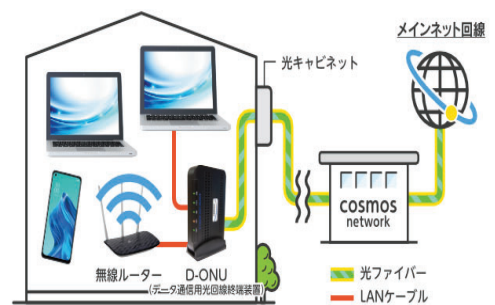
55,806千円

政策部情報政策課
総務管理費ケーブルテレビ運営費

ケーブルテレビ光ケーブル敷設により、ニーズの高まる高速インターネット環境を構築したことを受けて、自治体エリア（高速道以南の山間部）における光サービスの加入促進を図り、市民生活の向上を図ります。

【事業概要】

- ケーブルテレビ光化促進負担金 55,806千円



(光サービスイメージ)

障がい者福祉施設整備事業

10,500千円 [新規]

福祉部生活福祉課
社会福祉費障がい者福祉費

障害者支援施設入所者や入院患者の地域生活への移行並びに親亡き後の居住地の受け皿として、共同生活援助（グループホーム）の新規整備又は既存施設の定員増員を図るための整備を行う社会福祉法人に対し補助を行うことによりグループホームの整備促進を図ります。

【事業概要】

- 障がい者グループホーム設置等補助金 10,500千円



(イメージ)

介護施設等基盤整備事業

85,956千円 [新規]

福祉部介護保険課
老人福祉費老人福祉施設費

病床の機能分化及び連携に伴って増加する退院患者に対応しつつ、また、今後急増する高齢者単身世帯、認知症高齢者等が可能な限り住み慣れた地域において継続して日常生活を営むことを可能とするため、介護サービスの提供体制の整備促進を図ります。

【事業概要】

- 地域密着型サービス等整備補助金 36,600千円
- 介護施設等開設準備補助金 49,356千円



(イメージ)

地域医療再生事業

27,983千円 [新規]

市民部医療対策課
保健衛生費保健衛生総務費

新中核病院の建設を契機として、県内においても医療資源の少ない本市において、現在の医療提供体制を継続し拡充していくための解決策になるような意義のある政策を具現化していくために、県内他圏域との比較や抽出されている課題に対する先進的な取組を検証すること等により、地域医療の再生を図っていきます。

【事業概要】

- ・地域医療再生支援業務委託料 27,413千円 など



(旧三島医療センター)

小規模水道施設更新整備事業

60,775千円

水道局給水整備課
保健衛生費水道費

新宮地域の小規模水道施設について、いずれの施設も老朽化が著しく、施設の更新整備と適切な維持管理が重要な課題となっていることから、安全・安定した水道の給水を図るため、施設の統廃合を含めて、維持管理の簡素化・省力化を目的とした施設の更新整備を行います。

【事業概要】

- ・鳩岡・寺内地区水道管布設工事 60,775千円



(水道管布設の様子)

企業立地支援事業

20,000千円 [新規]

経済部産業支援課
商工費商工振興費

市内事業者が工場等を新設することなどを目的に行った事業用地の開発行為を伴う工事に必要な進入道路の新設に関し、補助を行うことにより開発に伴う負担を軽減し、企業の経済活動を促進します。



(イメージ)

【事業概要】

- ・企業立地基盤整備支援事業補助金 20,000千円

市単道路改良事業

79,778千円

建設部建設課
道路橋りょう費道路新設改良費等

旧三島医療センター跡地に移転予定の「中核病院」への主要なアクセス道となる陣屋金子線及び国道海岸線は、国道11号との接道箇所において慢性的な渋滞が生じていることから、交差点及び道路線形の改良を行い、アクセス性の向上と通行の安全確保を図ります。

【事業概要】

- ・陣屋金子線 38,986千円(工事請負費、用地買収費ほか)
- ・国道海岸線 40,792千円(測量設計費、用地買収費ほか)



(陣屋金子線)

みなと修景事業

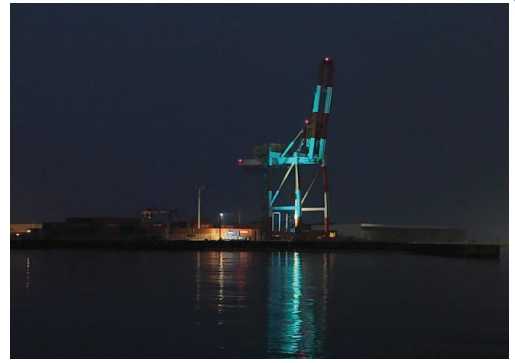
17,000千円 [新規]

建設部港湾課
港湾費港湾管理費

本市の産業を支える重要港湾「三島川之江港」(金子1号岸壁)に設置している、令和3年4月に供用が開始されたガントリークレーンのライトアップと港湾庁舎周辺の整備を行うことにより、隣接する製紙工場群を組み込んだ港の夜景の魅力向上に資するとともに市のシンボルとしての認知度向上を図ります。

【事業概要】

- ・ガントリークレーンのライトアップ 15,000千円
- ・港湾庁舎周辺の整備 2,000千円



(ガントリークレーンライトアップ:デモ)

北地区交流センター(仮称)整備事業 298,498千円

教育管理部生涯学習課
社会教育費交流センター費

土居地域にある天満公民館及び蕪崎公民館は老朽化が著しく改築等を行う必要があることから、対象人口や利用状況等を勘案し、四国中央市初の2公民館を合同館として、北地区交流センター(仮称)を整備します。

【事業概要】

- ・建設予定地 土居町蕪崎
 - ・構造等 鉄骨造 平屋建て
 - ・延床面積 669.82㎡
- ※総事業費500,583千円(2ヵ年事業、債務負担行為 R7)



(土居町蕪崎の建設予定地)

書道パフォーマンス甲子園振興事業 23,117千円

教育管理部文化・スポーツ振興課
社会教育費文化振興費

書道パフォーマンス甲子園が高校日本一を決する舞台として、そして全国から多くの観覧者を迎えるにふさわしい会場環境を整えます。また、青柳美扇氏を3度目の大会アンバサダーに委嘱するなどして、大会の全国的なPRに努めます。

【事業概要】

- ・書道パフォーマンス甲子園実行委員会負担金 10,000千円
- ・書道パフォーマンス甲子園環境整備事業 8,817千円
- ・大会アンバサダー事業 1,800千円
など



(第16回書道パフォーマンス甲子園閉会式の様子)

体育施設整備事業 103,900千円

教育管理部文化・スポーツ振興課
保健体育費体育施設費

市民が日常的にスポーツを楽しむことができ、健康増進の一助ともなる体育施設について、より安心安全に使用できるよう、改修などの整備を行います。

【事業概要】

- ・川之江野球場防球ネット設置工事 65,560千円
- ・川之江体育館駐輪場増設工事 7,128千円
- ・土居総合体育館空調機改修工事 21,054千円 など



(土居総合体育館)